



第2730地区 鹿児島西ロータリークラブ

第2520回例会

10月は職業奉仕月間・米山月間

平成26年10月22日

●例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30
●事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 鮫島 信一
幹事 七枝 敏洋
会報委員長 三木 武幸

本日の主要
プログラム

「好奇心で見る近隣国の裏ばなし」

会員 有馬 戦男君

- (1) ロータリーソング(手に手つないで)・西ロータリークラブの歌 (2) 会長あいさつ
(3) 会務報告 (4) 出席報告 (5) ニコニコBOX披露

会長挨拶 鮫島 信一

傘寿同窓会 一高江 功君の詩

賀寿のお祝いには先ず *還暦 数え年61歳 から始まって *古希70歳、喜寿77歳、傘寿80歳、米寿88歳、卒寿90歳、白寿99歳、百寿(紀寿)100歳、茶寿106歳、川寿111歳、大還暦120歳と祝いは続きます。長生きは人類長年の夢でありますので、長寿を祝い喜ぶことは嬉しいことです。

私たち穎娃中学校4期生は、此の度、10月3日に鹿児島市城山観光ホテルで、傘寿同窓会を行いました。卒業当時は金の卵ともてはやされて、東京、大阪など大都会に就職するものが多く、高等学校へ進学する者は三分の一にも満たなかった時代でした。全国から47名の参加があり、昔を偲んでの思い出深い同窓会となり盛会でありました。

その後、沢山の出席者からお礼状を頂きましたが、その中に埼玉県草加市に在住の友、旧銀行員の高江功君から、次のような一編の詩が同封されました。中々良い詩だと感じましたので、紹介させて頂きます。

傘寿同窓会 高江 功

巡り会って別れ 別れがあつて また巡り会う
これが この世の 定めです
人は世間と言う 柵しがらみに縛られながらも
その柵を 乗り越えて
皆それぞれに重い人生を歩き
悲喜こもごもの人生模様を描いてきた
風雪を耐え抜いてきた経験の重みがあり

今の貴重な生活がある
そして今 傘寿の年を迎えて友が集い会って
温かいものが胸の奥を駆け巡っている
同期の友は運命のなせるもの
老いてなお友情を育てよう
人生百年の命を全うせずして
冥土へ旅立つのは誠に惜しい
歳は老いても生きている現実から目をそらさず
上を見つめて 元気を出して 歩み続けよう
という内容の詩でありました。

私は、サムエル・ウールマンの「青春とは」を思い出しながら堪能しました。

詩吟

日本吟道学院

ぐうせい
偶成

しゅき
朱熹

しょうねん お やす がく な がた
少年老い易く学成り難し

いっすん こういんから べ
一寸の光陰軽んず可からず

いまだ 覚めず 池塘春草の夢 階前の 梧葉已に 秋声

教訓の詩です。世俗の怠け者の気を引き締める為の作です。ヨーロッパでは“Time is money”と言われています。時はお金で買えません。

◇前回の例会(10月8日)の報告

会 員 数	75 (70) 名
出 席 数	46 名
出 席 率	65.71 %

◇前々回の例会(9月24日)の訂正

出 席 率	63.23 %
訂 正 出 席 数	57 名
訂 正 出 席 率	83.82 %

私は日本の花見文化について研究している。

米山奨学金を頂いてから、読書や調査の時間が増え、花見についての考え方も広がってきた。以下で最近花見について勉強したことを紹介する。

今まで会ってきた多くの日本人は、花見について、「日本といえば桜。日本人はパッと咲いてパッと散る桜の美を楽しむことが、古代からあった。それが花見だ」と語ったことが多い。しかし、勉強が進むと、こういう言説が間違っていたことがわかった。

現代日本人が楽しむ「パッと咲き、パッと散る」的な花見の対象は、ほとんどソメイヨシノという品種である。このソメイヨシノという品種について、庭師の佐野藤右衛門が以下のように解説した。

「ソメイヨシノというのは、まだできて150年以内しかたっていないわね。東京の染井村でつくられたから、そういう名前がついているんです。(中略)ソメイヨシノというのは弱い木です。寿命が短いんですわ。ピーク100年というて、昔は寿命が100年やったけど、今はもう50年ぐらいしかありませんわね。【佐野『花のいのち庭のこころ』1998:94】

さらに、ソメイヨシノが自然災害に弱く、寿命が短い原因は以下のようなものである。ソメイヨシノという品種ができて150年くらい経った。しかし、それは一本の変種から日本中に散らばってきたのである。そうすると、若々しく見える苗木でも、すでに150歳になっているわけである。だから弱い。

つまり、現代日本における花見文化は、ソメイヨシノという品種によって構築されたものである。しかし、ソメイヨシノだからこそ、それは古代から続いてきたものでもないし、将来永遠に続けるものでもない。

上記した花見文化の危機について、ほとんどの日本人が意識していないようであるが、今後の研究で、この問題を含め、花見文化が日本社会における構造について、もっと広く、深く考えていきたい。

前回の例会記録 (10月8日分)

〈プログラム〉

クラブフォーラム (職業奉仕委員会)
委員長 山之氏 秀行君

〈ビジター〉

ジャパン・カレント・ロータリーEクラブ
桐明 桂一郎君
※10月1日 ビジター訪問の加藤会員より別海RCの
バナーが届きました

〈10月会員誕生日祝〉6名

4日 中村 英幸君 8日 鮎川 吉弘君
17日 川村 保夫君 18日 平野 次秋君
27日 櫻美 義明君 30日 南 徹君

〈10月ご夫人誕生日祝〉10名

1日 天本 博子さん 5日 池口 清美さん
5日 平野 章子さん 17日 内村 恵子さん
19日 久保 有子さん 22日 田畑ノリ子さん
22日 間崎 誠子さん 24日 山之氏洋子さん
26日 諏訪園厚子さん 29日 三木志津子さん

〈会務報告〉

1. 10月5日(日) 2730 ジャパンカレントロータリーEクラブの認証式があり10名ご出席いただきました。
2. 本日は百万ドル食事にご協力いただきありがとうございました。
3. 例会終了後、定例理事会を開きます。

BOX

鮫島 信一君

- ①この度のEクラブ認証状伝達式には西クラブから10名のご参加を頂きました。スポンサークラブとして高く評価して頂きましたが、準備委員の深尾会員・川平会員には改めて謝意を表します。
- ②赤崎勇先生のノーベル物理学賞受賞を心から祝福致します。昨年4月20日鹿児島大学医学部創立70周年記念講演会で先生と一緒に講演の機会に恵まれましたことを嬉しく思います。

有馬 戦男君

10月22日に急に卓話をさせていただくことになりました。タイトルは「好奇心で見る近隣国の裏ばなし」(中国、韓国、タイ、ベトナム、マレーシア等)です。退屈されない様お話し致します。

原 正親君

世界を変えた青い光の開発者、赤崎勇、天野浩、中村修二教授のノーベル物理学賞に敬意を表してニコニコします。

〈会葬御礼〉事務局 向井房子

この度の母の通夜・告別式に際し、西ロータリークラブ並びに多くのロータリアンの皆様のお心遣いに厚く御礼申し上げます。勤務して初めて例会欠席となりました。ご迷惑をおかけいたしました。

小計 13,000円 累計 110,000円

次週予告

10月29日(水) 12:30~
職場訪問 (鹿児島ケース株)

11:30 鹿児島中央駅西口出発 14:40 帰着予定

市内RC例会プログラム

東RC	10月23日(木)	岐阜訪問例会のため 24日に変更	山形屋	中央RC	10月27日(月)	職業奉仕賞授賞式	山形屋
北RC	10月23日(木)	地区大会後のクラブ協議会	レブラ 鹿児島	東南RC	10月28日(火)	地区大会報告	サンロイヤル
サザン RC	10月23日(木)	クラブ協議会 (地区大会報告)	東急イン	城西RC	10月28日(火)	サザンウインドRCとの 合同例会のため30日(木) 18:30~に変更	東急イン
鹿RC	10月24日(金)	「よかにセイレブスが繋ぐ 鹿児島愛」 鹿児島ユナイテッドFC 東 理香様	山形屋	南RC	10月29日(水)	職業奉仕賞授賞式	サンロイヤル
				西南RC	10月29日(水)	定款に基づき休会	ゆうづき